

未回答の質問1



Q1: 4年間で卒業できる学生の割合を教えてください。
A1: 申し訳ありませんが、公開できる統計データがありません。
関連する情報として山梨大学ファクトブックに各年度の在学生の内、標準年限を超えて在籍している学生数(最低在学年限超過学生数)があります。
工学部の最低在学年限超過学生数は、R1年度83名、R2年度87名、R3年度68名、R4年度74名となっています。
ただし、この人数は標準年限を超えて在学する理由は考慮しておらず、成績上の理由の他、留学や心身の健康など全ての理由の学生の合計です。
また、各年度の数人はのべ人数であり、卒業するまで標準年限を複数年超えた学生は複年度に計上されます。

また、工学部の各学年の休学者の統計データによると工学部の休学者はR1年度23名、R2年度22名、R3年度18名、R4年度25名であり、休学率(全学生に占める休学者の割合)は1%から1.6%程度です。

未回答の質問3



Q3: 土木環境工学科の防災に対する研究活動で地方自治体と協力して行っている活動があれば紹介して下さい。

A3: 土木環境工学科では、地方自治体と連携して地域課題に取り組むための専門機関として、学科教員で「地域防災・マネジメント研究センター」を組織しており、これまで以下のような活動を行っています。
・県・市町村・地域住民と連携した防災街づくり
・先端技術を利用したインフラ構造物の点検効率化
・地域住民や子供たちのための防災教育の仕組みづくり

上記の他にもこれまで10年に渡って活動がなされており、詳細は下記URLも御参照ください。

<https://desire.yamanashi.ac.jp/>

未回答の質問2



Q2: 応用化学科の総合型選抜 I において実技は課されますか。

A2: 応用化学科の令和5年度の総合型選抜 I の検査内容は「面接」「実技」「選択課題」です。詳しくは募集要項をご確認下さい。

令和5年度特別選抜学生募集要項より抜粋

応 用 化 学 科	面 接	目的意識、勉学意欲、論理的思考力を総合的に判定します。
	実 技	化学実験に関する口頭試問を含みます。化学に関する基本的な器具やその使用方法、実験の手順など化学実験に関する知識・技能・興味を総合的に評価します。
	選択課題	化学に関する基礎知識、化学実験に関する知識・技能・興味を総合的に評価します。「化学に関する口頭試問(面接と同時に実施)」又は「化学グランプリの一次選考の成績*」から、いずれか又は両方(優先順位を選択すること)を出願時に選択してください。

*化学グランプリ 2020、2021 及び 2022 の成績は利用できません。

山梨大学ホームページ[入試情報]—[学部入試・過去問題]にて令和3年度および4年度入試の出題内容が公開されています。

未回答の質問4



Q4: 総合型選抜 I の開始時間を教えてください。

A4: 令和5年入試の総合型選抜 I の集合時間は9時を予定しています。詳細は募集要項をご確認ください。

令和5年度特別選抜学生募集要項より抜粋

② 選抜期日・場所

期日: 2022年10月22日(土)

場所: 山梨大学甲府キャンパス(山梨県甲府市武田4-4-37)

学 科	集合時刻	集合場所	検 査
コンピュータ理工学科	9:00	甲府東キャンパス A-2号館 A2-21	小論文・面接
応 用 化 学 科	9:00	甲府西キャンパス 総合研究棟 1階ロビー	実技・面接

*試験終了時刻は受験者数により変わります。